

# JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)~(8)は必ず記入してください。(9)~(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	広島支部	(2) 記載者氏名:	野間 弘	会員番号:	12662	事務局整理記入欄	広島 - 053
分水嶺区分	W495峠が谷 ~ W494燕岩	(3) 山行日:	2004年 11月 3日	(4) 天候	雨時々晴れ		

(5) 参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

野間 弘	12662							
沢村 三奈	広島山稜会							
河野 一夫	広島山稜会							
計			3名			計 名		

(6) 山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	峠が谷 ~ 燕岩(ツバクロイワ) ~ 峠が谷												
アプローチ:	広島 ~ 豊平 ~ 峠が谷 峠が谷 ~ 豊平 ~ 広島												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)~(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	峠が谷												(8), (9)
分水嶺到達点W495	峠が谷	志路原	132	25	21.5	34	41	29.3	500		9:10		
W494	燕岩	志路原	132	26	16.3	34	41	32.2	846	10:30	12:00	A-1	(8), (9)
	(この地点より引き返す)												
分水嶺離別点W495	峠が谷	志路原	132	25	21.5	34	41	29.3	500	13:00			
歩行終了点	峠が谷												
総歩行時間(休憩時間を除く):												3時間20分	

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項
W494	燕岩	3	北180度	良好	

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点

国道433号線の峠が谷の東山麓にりっぱな「陰陽分水嶺の碑」が建立されている。東側に聳える山容が燕岩(ツバクロイワ)、分水嶺は東のW493大草ノ頭に向けて延びている。この分水嶺の稜線は広島県豊平町と千代田町の町境である。水系は、町境北側の千代田町は江の川、南側の西宗は大田川の源流になる

(9) 水および植生に関連した特記事項

山麓は檜の植林、山頂付近の南側はミズナラ、コナラ、アベマキなどの広葉樹林だが、北側は近年伐採され芸北山群が手にとるように眺められる。

(10) その他の特記事項

次回、W493大草ノ頭に向けて分水嶺踏査の予定。

(11) 写真の添付: (有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: